

一般会計予算案に反対討論

いじめ対策は教員の数を増やすことが基本。35 人学級、本市は小学 3 年まで。高槻市は小学校 6 年まで。喫食率最高 50%を前提とした選択制での中学校給食実施の推進は問題。

少人数学級の大幅な拡大、全員対象の給食など教育関係予算を充実すべきだ。

「不正受給に関する情報を募り」生活保護の不正

受給を摘発するための警察官〇B2 名採用には反対。誰が生活保護を受けているか？不正受給かなど市民に分かりようがない。生活保護抑制と市民生活に相互監視・密告を広げることになる。大幅なケースワーカー不足の現状こそ問題。警察〇Bでなくケースワーカーを増やすべきだ。(反対 手塚、共産党議員団 3 名 改革枚方 1 名 計 5 名)

国民健康保健特別会計予算案に反対討論

試算では、一人暮らしの世帯で平均約 4000 円 4%の保険料の値上げ。国民健康保険の加入者は、自営業者 高齢者 非正規労働者。本市の加入者の約 7 割は年収 150 万以下。これ以上の負担増は限

界。4 億円の市の負担増で保険料の据え置きは可能。国保特別会計は、2 年続けて黒字決算。保険料の値上げは見送るべきだ。

(反対 手塚 共産党議員団 3 名 計 4 人)

国民健康保健料をこれ以上値上げしない請願に賛成討論

1863 人の市民から出された請願を 3 月 8 日の厚生常任委員会で審議。私と共産党議員が賛成討論。常任委員会副委員長（公明）が反対討論

(委員会 賛成 手塚 共産党議員 1 名 計 2 名

で少数否決)

(本会会議、賛成 手塚 共産党議員団 3 名 計 4 人で少数否決)

下水道企業会計予算案に反対討論

月 20 m³の水道使用の平均的世帯で、水道料金 4.9%減 下水道料金 10.5%増、あわせて 2.8%の増、下水料金の値上げが市民の理解を得ているとも思えない。ガソリン、小麦をはじめ生活関連物

資の値上げが予想される。下水道料金の値上げは家計に痛手。物価や景気の動向がはっきりするまで、値上げを見送るべきだ(反対 手塚 共産党議員団 3 名 民主市民 1 名 計 5 名)

大飯原発 3・4 号機の運転停止を求める意見書を共同提案

手塚と共産党議員団 3 名の連名で意見書を提案 (賛成 提案者 4 名 退場 民主市民 1 名

民主クラブ 2 名 計 3 名 少数否決)

政務調査費を政務活動費に変える条例案（議員提案）に反対討論

現在月額 7 万円 年間 84 万円の政務調査費が、議員の申請で支給される。わたしは、政務調査、議員活動は議員報酬で賄うべきだと考え、政務調査費は一切受け取っていない。

政務調査費は事実上、税金のつかない第 2 報酬 地方自治法の改正で文言の改正はやむを得ないが使用可能枠の拡大は反対。今回の改正は、文言だ

けにすべき。認められる使用範囲の拡大など、内容の改正は市民に公開の場で議論をし、さらに、パブリックコメントなど市民の意見を参考にして時間をかけて判断すべきだ。

(反対 手塚 共産党 3 名 計 4 人)